

平成29年
9月
Vol 16

しぶかわし

農業委員会だより

編集発行：渋川市農業委員会
群馬県渋川市石原80番地 TEL0279-22-2920



新規就農者の紹介

堀井 一平さん(38歳)
渋川市赤城町溝呂木1121番地4

私は、赤城町溝呂木で農業、化学肥料不使用で野菜を多品目栽培しています。また、野菜を販売しながら自ら自宅をリフォームし、自給自足の生活を実現して頑張っています。



【経歴】

- ・横浜市出身で24歳までシステム会社の営業として働く。
- ・その後2年間ほどバックパッカーになる。(インドやチベットに行く)
- ・その後2年間ほど長野県で自給自足の勉強をする。
- ・2011年から奥さんが群馬県出身ということもあり赤城町に移住し、農業を始める。

【主な栽培品目】

サニーレタス、キャベツ、ロシアンケール、小麦、トウモロコシ、ナス、トマトなど

【目指す農業スタイル】

自宅に隣接する畑で収穫した野菜で料理や加工品を作り、自宅へ招きイベントを開催したい。来る人を喜ばせるエンターテインメント性の高い農業を目指したい。



認定農業者になりませんか？

認定農業者になるには

[認定農業者になって経営の安定と規模拡大を図りましょう]

- 1 性別、年齢、専業・兼業の制限はありません。
- 2 今後5年間の「農業経営改善計画」を作成する。
- 3 市から認定され認定農業者となります。

お問い合わせ先

渋川市農政部農林課 0279-22-2593
農業委員会事務局 0279-22-2920



認定農業者へは国からの支援措置があります。

[経営所得安定対策]

諸外国との生産条件の格差により畑作物(麦、大豆、てん茶、でん粉原料用ばれいしょ、そば)なたねを生産販売する農業者に対して「標準的な生産費」と「標準的な販売価格」との差額分に相当する交付金を直接交付します。販売収入の合計が標準的収入を下回った場合に、その差額の9割を補填します。

[農業近代化資金]

設備や機械の導入等を目的として長期かつ低金利でJA等から資金を借り入れることができます。

[農業者年金の保険料補助]

青色申告を行った場合、通常保険料の下限額(月額2万円)のうち最大1万円が補助されます。

[制度資金の金利負担軽減措置]や[農業経営基盤強化準備制度]などもあります。

遊休農地解消の取り組み

農地利用の最適化を推進中

平成28年4月の農業委員会法の改正により、農業委員19名、農地利用最適化推進委員(以降推進委員という)が42名選出されました。推進委員の主要な活動は、①担い手への農地の集積 ②耕作放棄地の発生防止・解消 ③新規農業参入の促進です。農業委員、推進委員は昨年より活動に取りかかり、①農地の利用状況調査 ②遊休農地所有者への利用意向調査 ③農地貸借のマッチング(斡旋紹介)に地区情報会議を開き活動を進めてきました。結果は下表のとおりで農地の集積と遊休農地の解消では大きな前進は図れませんでした。その要因は農業従事者の高齢化、後継者不足、農産物の価格低迷、本市の地形的悪条件(傾斜地、狭小地など)です。引き続き、今年度も7月から農地利用最適化の推進活動は始まっています。9月中までに市内全農地の利用状況調査(現地調査)その後、遊休農地の利用意向調査、農地の集積、貸借のマッチングへと進めていく予定です。各種調査では土地所有者及び担い手農家を訪問することもあります。よろしくご理解・協力をお願いします。



遊休農地を解消したとうもろこし畑

【平成28年度の農地利用状況】

農地面積	耕作面積	農業集積面積	遊休農地面積	遊休農地解消面積
4703ha	4060ha	922ha	126ha	△62ha

地区別農業委員・農地利用最適化推進委員

担当地区	農業委員	推進委員	担当地区	農業委員	推進委員
渋川	岸 正二	設楽秀夫・齋藤光男	赤城	狩野徳市	角田 壽一・岩崎雅信
		都丸高宏		都丸 悟	狩野 謙
	小池 勤	狩野 武		高井眞佐実	兵藤 一・狩野幸市
	堀込俊一	大島アサ子・田中 博		新井正喜	石田初男・須田勝美
高橋昭彦	高津勝司・山本 稔	角田悦寿		内山光司・藤川三雄	
伊香保	眞下謹司	田中修之		角田洋一	都丸幸雄・鳥山輝壽
小野上	齊藤光良	野村 隆・外丸幸次郎			永井克男・津久井宏人
子持	後藤久志	荒木武昭・石坂雅雄		北橋	塩谷勝巳
		飯塚茂典	楯 豊		萩原元男
	池田勝好	石岡 弘・二ノ宮武夫	狩野由宏		下田敏雄・樋口哲也
山本彰一郎	飯塚敬子・佐藤眞一郎	金井厚二※	森田 孝・根井孝二		
		佐藤裕一			

※農業委員会の所掌に属する事項に関し利害関係を有しない委員

不法転用防止の呼びかけ

～農地転用には許可が必要です～

農地の不法転用が毎月の現地調査で多く見られます。駐車スペース、入口スペース、倉庫スペースなどさまざまです。農地転用は必要とされる図面等を添えて農業委員会に提出すれば、通常は約2ヶ月で転用ができます。ただし、農地転用も法律によって様々な制約があり、不許可となる場合もあります。不法転用地が発見された場合には、農業委員会の是正指導を行なっております。そうなる前に転用申請をして許可を受けてから転用を行いましょう。

・農地転用とは

農地を住宅や工場等の建物敷地、資材置場、駐車場、再生可能エネルギー設備、道水路、山林等農地以外の用地に転換することを農地転用といいます。なお、一時的に資材置場や土石採取場等に利用する場合も転用が必要(一時転用という)になります。

I 農地転用の手続き

農地の転用には次の2通りがあります。

- ① 農地の権利移動を伴わない転用(農地法第4条)
- ② 農地の権利移動を伴う転用(農地法第5条)

II 許可の要件

農地転用の許可要件には立地基準と一般基準があります。

○立地基準

農地を営農条件及び市街化の状況からみて5種類に区分し、優良な農地での転用を厳しく制限し、農業生産への影響の少ない第3種農地等への転用、誘導することを目的とした基準です。

○一般基準

許可申請の内容について、申請目的実現の確実性(土地の造成だけを行う転用は市町村が行うもの等を除き原則不許可)、被害防除措置等について適当であるかを判断する基準です。

III 違反転用に対する処分

許可を受けずに農地を転用した場合や、転用許可に係る事業計画通りに利用しない場合には農地法に違反することになり、工事の中止や原状回復等の命令がなされる場合があります。(農地法第51条)

また罰則の適用もあります。(農地法第64条・67条)

違反転用厳禁！



(有馬地区看板)

経営と老後の生活をがっちりサポート

新農業者年金に加入しましょう！！

★新しい農業者年金制度は安心して頼れる能力制度になりました

- ◆メリット1 農地を持たない農業者や家族農業従事者も加入出来ます
- ◆メリット2 少子高齢化時代に強い年金…
- ◆メリット3 保険料の額は自由に決められます
- ◆メリット4 80歳までの保証が付いた終身年金です
- ◆メリット5 公的年金ならではの税制上の優遇措置があります
- ◆メリット6 農業の担い手には、手厚い政策支援があります

申込み・問い合わせは農業委員会事務局へ

TEL(0279)22-2920

農政の動きを知り経営に
役立てる

全国農業 新聞

毎週金曜日発行
購読料月額700円(税込み)

お申し込みは地区の農業委員・農
地利用最適化推進委員へ

ご存じですか？「しぶせん」

渋川市が認証した、作る人にも食べる人にも優しい農作物。「農薬」を「選別」して使用方法(渋川市選別農薬農法)で育てられた農作物の新しいブランドが「しぶせん」です。

農薬をまったく使わない「無農薬」ではなく、使用する農薬は環境や健康被害が心配されている「ネオニコイド系農薬」、「有機リン系農薬」以外となっています。

無農薬栽培は多くの生産コストを要し、生産性も限られます。一方現在、一般的に行われている農薬による防除栽培はコストも低く、それなりに生産性も見込めます。しかし、残留農薬の懸念は常につきまといます。

「しぶせん」は農薬を選別することによって健康被害を防ぎ、しかも無理のない範囲で農薬を使用し、生産性も維持しようとしています。両者のいいとこ取りとも言えます。

既に67名の方が認定され、生産された農産物は市の給食施設をはじめ市内の直売所等、多くの施設で消費販売されています。

これからのライフスタイルに沿った健康と低コストによる低価格の両立を目指しています。

皆さん、「しぶせん」に挑戦してみてください。



主な認定品目

小麦/そば/ブルーベリー/タマネギ/ほうれん草/にんじん/チンゲン菜/じゃがいも 他
どんどん増やしていきましょう！



(認定チンゲン菜)



(認定にんじん)



市内小・中学校の給食にしぶせんの野菜が使われています！！

編集後記

7月の九州北部、秋田県、新潟県豪雨は、家屋の損壊、土地の流失など甚大な被害を与えました。被害者の皆様に心からお見舞いを申し上げます。これ以前にも鬼怒川決壊水害、広島県の豪雨土砂崩れ、北海道の台風連続上陸など大災害が立て続けに発生しています。また、猛暑、記録的積雪など昨今の気象異変は明らかです。しか

し、残念ながら世界的な地球温暖化対策は遅々として進んでいません。それ故に私達、農業者の果たす役割は大きなものがあります。水田を保ち、遊休農地に安全な作物を育て、CO2削減、食料の自給、景観保全を進め、地球環境を守っていきましょう。

【広報委員長 狩野 徳市】